

八王子シニアニュース

第22号

2018.5.25

さあ、最終決戦熱い夏を！

5月20日(日)に当クラブのグラウンドにおいて、第46回日本選手権予選を兼ねた関東大会予選の壮行会が、盛大に開催されました。

今回も、党務多忙の中、萩生田光一会長(自民党幹事長代行)も、駆けつけて頂き、会長から「春の選抜大会初戦敗退を糧にし、夏の日本選手権にも連続出場し、選抜大会のリベンジを必ずや果たすよう」力強い激励のことばがありました。その後、和田監督からは、関係者への御礼と3年間の苦しい練習を耐え抜いた選手たちに闘いに望む覚悟を伝え、最後に、チームを代表して小松主将から、本大会に臨む誓いのことばとして、「春の悔しさをバネに1球1球集中し、伝統ある八王子シニアの名に恥じぬよう通算31回目の全国大会出場を誓う」決意が表明され大いに盛り上がりました。



選手一同整列し壮行会のお礼と決意を述べました。

壮行会後には、1年生の歓迎会が開催され、入団生が1名ずつ紹介されました。

有望な選手が今年も多数入団！

さて、近年野球人口の減少により、各リーグとも中学校公式野球クラブは、入団生が少ない状況が続いております。幸いなことに当クラブでは、この春入団した2018世代は、入団者数39人（5月1日現在）と例年より若干多くなっており、今後入団が内定している選手（リトルリーグ組）がまだ数人いることから、8月には、40人台半ばスタートする見込みです。

さて、その新1年生の力試し？経験を積むために葛飾リトルシニア野球協会主催の「葛飾シニアルーキーズカップ兼審判体験会」に27チームが参加しました。

選手たちとその保護者で、2日間の遠征でした。5月の大型連休中の大会でしたが、無事大きな怪我や事故もなくよい経験ができました。27チームの中には、これが中学1年生かと思う選手もあり、改めて東京を始めとする各地区のレベルの高さを思い知ったことでしょう。でも君たちは当クラブで鍛えれば2年後には、絶対立派な選手になります。

当クラブの30年以上の選手育成ノウハウと君たちのポテンシャルそしてひたむきな努力をすれば、卒団する頃には素晴らしい選手に絶対なります、一生懸命練習に取り組んでいきましょう。



大会終了後の八王子シニアの1年生選手たち

主催された、葛飾リトルシニア野球協会を始め、参加した各チームの方々、大会運営ありがとうございました。

発行責任者 八王子リトルシニア野球協会 金子